

7月のどきどき

追分LC 42年の歴史に幕

各種奉仕活動を地域で続けてきた追分ライオンズクラブが6月30日解散式を行い42年の歴史に幕をおろしました。

6月25日には今まで積立てられた資金で購入されたグラウンドピアノが追分中学校に贈呈され、会員の減少や高齢化により解散する残念な結果にはなりましたが、会員皆さんの思いがピアノを通じ、これからも中学校で受け継がれるものと思われまます。



体育祭のスローガンは

「燃え尽きる魂の

完全燃焼」

追分中学校の体育祭が6月30日追分小学校グラウンドで開催されました。

走る競技が中心の体育祭は、陸上競技大会さながらの真剣勝負。

赤・青・黄に分かれたグループ対抗戦は、個人の成績、チームワークで勝ち取った成績の得点合計が勝負の結果となり、最後まで熱い戦いが繰り広げられました。



2年ぶりの歌声に

6月30日結成23年を迎えた女性3部コーラスグループ「コーラス・ドルチェ」が2年ぶり定期演奏会を開催。

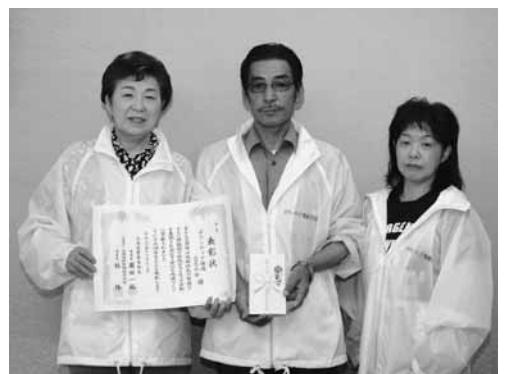
唱歌やアニメソングのほか、「上を向いて歩こう」を来場者と合唱し、ともに歌う楽しさを感じさせてくれました。最後は女性合唱組曲を披露し、窓から漏れ聞こえる透き通る歌声は、屋外の暑さを忘れるほどの清涼感を届けてくれました。



ボランティア推進05の会

防犯功労賞を受賞

青パトなどの防犯活動や高齢者の見守り活動を行い、地域住民が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいる、ボランティア推進05の会（代表米川恵美子さん）に北海道警察本部及び公益財団法人北海道防犯協会連合会より、防犯功労ボランティア団体として防犯功労賞が贈られました。7月4日、受賞の報告に訪れた同会の皆さんに対し瀧町長は、日頃の活動に対する感謝の意を伝えるとともに、団体の自主活動が表彰されることは大変素晴らしいと賞賛。今後の活動に期待が持たれます。



早来フェリーレ大活躍

7月15日、16日はだしの広場で開催された第10回あびらスマイル・カップ。札幌方面や室蘭方面から全36チーム（小学4年生以下24チーム、小学2年生以下12チーム）が出場し優勝を目指しました。

この大会は、毎回地元サッカー少年団の保護者が中心となり、大会準備や試合当日の駐車誘導などの運営を行っています。

結果は次のとおり（関係分）。
小学2年生以下の部
優勝 早来フェリーレA
小学4年生以下の部
準優勝 早来フェリーレ

